

学校法人専修大学 平成 21 年度予算について

1 予算編成方針

- (1) 平成 21 年度事業計画に基づいた教育・研究環境の質的向上を図る施策に関するものに重点を置いた予算編成
- (2) 経常経費については、引き続き節減体制を推進する。
- (3) 予算制度を確立するという観点から、当初予算に計上された事業以外の項目については、原則的には当年度での対応を見送る。(基本的には特別な事情を除き、補正予算の対象としない。)

2 資金収支予算 ー前年度予算額との比較ー

[概 要]

総額は、331 億 9,704 万円で前年度予算に比べ 3 億 3,445 万円の増(前年度予算比 1.02%増)の予算規模となっている。

収入の部では、当年度収入合計が前年度予算に比べ 2 億 5,338 万円の増(前年度予算比 1.00%増)で 256 億 4,989 万円。前年度繰越支払資金は、前年度予算に比べ 8,107 万円の増で 75 億 4,714 万円となっている。

支出の部では、当年度支出合計が前年度予算に比べ 2 億 3,058 万円の減(前年度予算比 0.91%減)で 250 億 8,485 万円。次年度繰越支払資金は、翌年度の収入となる前受金収入を含み、前年度予算に比べ 5 億 6,503 万円の増で 81 億 1,218 万円となっている。

[内 容]

(1) 収入の部

- ① 学生生徒等納付金収入は、前年度予算に比べ 4 億 988 万円の減(前年度予算比 1.95%減)で 206 億 5,825 万円。新入生の人数(学部・学科・大学院)を専大で 4,747 人、石巻専大で 527 人、短大で 131 人を見込み、全体では 5,405 人(前年度予算：6,008 人)を見込んでいる。また、全学年では、学費完納見込者数を専大で 19,879 人、石巻専大で 1,968 人、短大で 232 人を見込み、全体では 22,079 人(前年度予算：22,401 人)を見込んでいる。
- ② 手数料収入は、前年度予算に比べ 868 万円の減(前年度予算比 0.87%減)で 9 億 8,467 万円。このうち、入学検定料収入は、専大で同額、石巻専大・短大で減額を見込み、前年度予算に比べ 323 万円の減(前年度予算比 0.34%減)で 9 億 4,653 万円を計上している。

- ③ 寄付金収入は、前年度予算に比べ 860 万円の減（前年度予算比 2.22%減）で 3 億 7,930 万円。新入生父母等からの一般寄付金収入で減額を見込んでいる。平成 17 年度から開始した創立 130 年記念事業資金募金活動の最終年度を迎える。
- ④ 補助金収入は、前年度予算に比べ 4,179 万円の増（前年度予算比 2.04%増）で 20 億 8,973 万円。このうち、国庫補助金収入は、私立大学等経常費補助金の減額、教育研究装置補助金等の増額を見込み、前年度予算に比べ 4,944 万円の増（前年度予算比 2.47%増）で 20 億 4,828 万円を計上している。
- ⑤ 資産運用収入は、前年度予算に比べ 1,222 万円の減（前年度予算比 3.55%減）で 3 億 3,165 万円。このうち、受取利息・配当金収入は、金利の低下、円高の影響等による減額を見込んでいる。
- ⑥ 資産売却収入は、前年度予算に比べ 1 億 9,950 万円の増（前年度予算比 39,900%増）で有価証券売却収入が 2 億円。学校法人専修大学資金運用規程に基づき、資金の運用を行っている。
- ⑦ 事業収入は、前年度予算に比べ 1 億 534 万円の増（前年度予算比 23.19%増）で 5 億 5,960 万円。このうち、補助活動事業収入は、課外講座受講料等の増を見込み、受託事業収入は、文部科学省受託事業、国際協力機構受託事業等による増を見込んでいる。
- ⑧ 雑収入は、前年度予算に比べ 4,360 万円の増（前年度予算比 11.51%増）で 4 億 2,236 万円。前年度予算に比べ教職員の退職に伴う退職金財団交付金収入が増額となっている。
- ⑨ 前受金収入は、平成 22 年度入学者の入学手続き時の納入学費（翌年度の学生生徒等納付金収入となる。）で、前年度予算に比べ 203 万円の減（前年度予算比 0.05%減）で 39 億 8,545 万円。
- ⑩ その他の収入は、前年度予算に比べ 2 億 9,043 万円の減（前年度予算比 42.15%減）で 3 億 9,855 万円。前期末未収入金収入において、退職金財団交付金等の前年度の期末未収入金が減額となっていることによる。
- ⑪ 資金収入調整勘定（収入の振替控除科目）は、期末未収入金及び前期末前受金で前年度予算に比べ 5 億 9,500 万円 振替控除額の減（前年度予算比 12.01%減）で 43 億 5,969 万円。平成 21 年度退職教職員に係る退職金財団交付金収入等及び平成 20 年度前受金収入をそれぞれ計上している。

(2) 支出の部

- ① 人件費支出は、前年度予算に比べ1億6,388万円の増（前年度予算比1.18%増）で140億5,039万円。主たる要因は、退職金支出で教職員の定年退職者数の増により前年度予算に比べ1億185万円の増（5億9,062万円）となったことによる。
- ② 教育研究経費支出は、前年度予算に比べ1億1,627万円の増（前年度予算比1.76%増）で67億2,955万円。主な科目の予算額（前年度予算との増減）及びその内容は以下のとおり。
- ・消耗品費支出：3億5,672万円（5,320万円の減）
ネットワーク情報学部パソコン組立て教材費他、授業運営用ソフトウェア、コンピュータ関連消耗品、実験・実習用消耗品等
 - ・図書資料費支出：2億4,661万円（916万円の増）
図書館洋雑誌・和雑誌、加除式資料等
 - ・印刷製本費支出：2億8,744万円（907万円の増）
ニュース専修、各学部・研究科論集、入試問題、学習ガイドブック、各種講座案内等
 - ・光熱水費支出：6億7,708万円（2,123万円の減）
電気料、ガス料、重油・灯油代、上・下水道料等
 - ・通信運搬費支出：1億2,446万円（888万円の減）
オンライン専用回線使用料、電話料、郵送料等
 - ・旅費交通費支出：2億4,576万円（3,307万円の減）
向ヶ丘遊園駅－専大間・石巻駅－石巻専大間・仙台駅－石巻専大間路線バス運賃補助、在外研究員研究旅費、学会出張旅費等
 - ・奨学費支出：4億8,671万円（6,181万円の増）
スカラシップ奨学生、学術奨学生、家計急変奨学生、災害見舞奨学生、私費外国人留学生特別奨学生（授業料減免）、育友会奨学生、神山奨学生、下田奨学生等
 - ・補助費支出：2億6,581万円（1,265万円の増）
研究所運営費、学生団体等活動援助、学生主催行事補助等
 - ・修繕費支出：5億1,839万円（2億3,395万円の増）
神田・生田耐震改修、電気設備・空調設備・給排水衛生設備・消防設備等諸修理保全等
 - ・委託費支出：19億9,473万円（4,517万円の増）
受付・校舎管理業務、校舎清掃、建物・設備管理業務、各種コンピュータシステム構築、大学直通バス運行（あざみ野駅－専大、大崎市－石巻専大、栗原市－石巻専大、一関市－石巻専大）等
 - ・保守費支出：4億1,952万円（941万円の減）
教育研究用コンピュータシステム、中央監視・自動制御設備他諸設備、空調機器点検、エレベータ点検等

- ・賃借料支出：7億1,244万円（1億710万円の減）
教育研究用・事務用コンピュータシステム、LL機器一式、図書館各種情報検索料、
全国入試・ターミナル入試会場借用料等
 - ・謝礼費支出：1億2,795万円（772万円の増）
授業科目・課外講座等講師料、シンポジウム・公開講座等講演料等
- ③ 管理経費支出は、前年度予算に比べ2億461万円の減（前年度予算比10.11%減）で18億1,897万円。主な科目の予算額（前年度予算との増減）及びその内容は以下のとおり。
- ・消耗品費支出：1億1,802万円（1,297万円の減）
セミナーハウス・体育寮・相馬記念会館食材費、電気・空調設備・消防設備関連消耗品等
 - ・印刷製本費支出：1億4,728万円（605万円の増）
ニュース専修、入学ガイド・大学案内、入試要項、電車内窓上広告ポスター等
 - ・委託費支出：4億2,018万円（4,195万円の減）
受付・校舎管理業務、校舎清掃、入学センターインフォメーション、入学ガイド・入試要項等発送、体育寮給食業務等
 - ・広告費支出：6億644万円（1億241万円の減）
創立130年新聞広告、テレビCM放映、全国入試関連駅等サインボード、電車内窓上広告、受験雑誌広告等
- ④ 借入金等利息支出は、前年度予算に比べ1億4,221万円の減（前年度予算比38.41%減）で2億2,800万円。このうち、借入金利息支出は、日本私立学校振興・共済事業団からの借入金に係る利息を計上している。また、その他の借入金等利息支出において、資金運用取引解約金として2億円を計上している。
- ⑤ 借入金等返済支出は、前年度予算と同額で1億2,776万円。償還計画どおりの返済額を計上している。
- ⑥ 施設関係支出は、前年度予算に比べ1億4,670万円の増（前年度予算比14.37%増）で11億6,780万円。主な内容については、後記の〔主な施設設備等整備事項〕で記載している。
- ⑦ 設備関係支出は、前年度予算に比べ1億8,353万円の増（前年度予算比48.14%増）で5億6,479万円。このうち、教育研究用機器備品支出は、前年度予算に比べ1億3,048万円の増で2億4,476万円。新学部関連設備品、心理学棟（仮称）新築設備品、視聴覚設備品、学内LAN関連機器、実験・実習機器等を計上している。図書支出は、前年度予算に比べ4,418万円の増で2億7,087万円。

- ⑧ 資産運用支出は、前年度予算に比べ1億7,265万円の減（前年度予算比40.85%減）で2億5,000万円。有価証券購入支出は、有価証券売却収入と同額の2億円を計上している。また、退職給与引当資産への繰入支出（5,000万円）は計画による繰入額を計上している。
- ⑨ その他の支出は、前年度予算に比べ2億3,068万円の減（前年度予算比20.37%減）で9億171万円。このうち、前期末未払金支払支出は、前年度予算に比べ1億7,818万円の減で7億4,220万円。平成20年度末に退職する教職員の退職金、2・3月分退職金財団負担金等を計上している。
- ⑩ 予備費は、前年度予算と同額で1億5,000万円を計上している。
- ⑪ 資金支出調整勘定（支出の振替控除科目）は、期末未払金及び前期末前払金で前年度予算に比べ9,079万円振替控除額の増（前年度予算比11.16%増）で9億412万円。平成21年度末に退職する教職員の退職金等の未払金及び平成20年度における洋雑誌・和雑誌の購入に係る前払金をそれぞれ計上している。

〔 主な施設設備等整備事項 〕

専修大学

- ①新学部設置関連施設改修 ②心理学棟（仮称）新築 ③神田・生田教室耐震改修 ④学内LAN関連機器更新 ⑤神田トイレ改修 ⑥神田教室視聴覚設備 ⑦生田総合体育館トレーニング機器購入 ⑧生田西グラウンド法面ゴルフ練習場設置（正課用） ⑨国際研修館新築着手

石巻専修大学

- ①理工学部情報電子工学科（H21新設カーエレクトロニクスコース）3次元プリンターシステム導入 ②中央監視・自動制御設備更新 ③校舎屋上改修 ④校舎階段手摺改修 ⑤実験・実習機器購入

専修大学北海道短期大学

教育用ネットワークシステム更新

3 消費収支予算

[概要]

消費収入の部では、帰属収入合計（学校法人の負債としない収入）が前年度予算に比べ2億4,870万円の減（前年度予算比0.96%減）で255億7,568万円。基本金組入額合計が前年度予算に比べ2億6,473万円の増（前年度予算比15.95%増）で19億2,462万円。消費収入の部合計は、前年度予算に比べ5億1,343万円の減（前年度予算比2.12%減）で236億5,106万円となっている。

消費支出の部では、消費支出の部合計が前年度予算に比べ8,613万円の減（前年度予算比0.34%減）で254億9,445万円となっている。

当年度消費収支差額は、前年度予算に比べ4億2,730万円の増（前年度予算比30.17%増）で18億4,339万円の消費支出超過額となっている。前年度繰越消費支出超過額（173億1,096万円）を加えた翌年度繰越消費支出超過額は、191億5,436万円となっている。

[内容]

※前記の資金収支予算と共通の科目があるので、消費収支予算特有のものについて説明。

(1) 消費収入の部

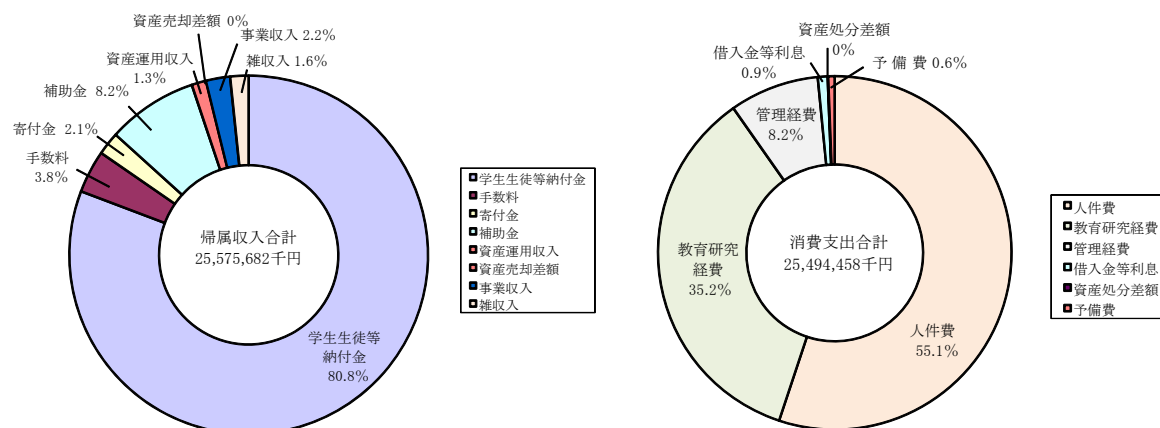
- ① 寄付金は、前年度予算に比べ860万円の減（前年度予算比1.60%減）で5億2,940万円。新入生父母等からの寄付金の減を見込んでいる。
- ② 資産売却差額は、予算計上していない。

(2) 消費支出の部

- ① 人件費は、前年度予算に比べ1億6,388万円の増（前年度予算比1.18%増）で140億5,039万円。退職給与引当金繰入額5億9,062万円（1億185万円の増）を含んでいる。
- ② 教育研究経費は、前年度予算に比べ9,162万円の増（前年度予算比1.03%増）で89億7,085万円。減価償却額22億4,130万円（2,465万円の減）を含んでいる。
- ③ 管理経費は、前年度予算に比べ1億9,901万円の減（前年度予算比8.72%減）で20億8,268万円。減価償却額2億6,371万円（560万円の増）を含んでいる。
- ④ 資産処分差額は、固定資産処分差額で前年度予算に比べ40万円の減（前年度予算比3.14%減）で1,253万円。機器備品、図書等の処分差額を計上している。

(表1)

平成21年度 消費収支予算科目別構成



(表2)

主要財務比率

比率	算式 (×100)	平成17年度 (決算)	平成18年度 (決算)	平成19年度 (決算)	平成20年度 (補正予算)	平成21年度 (予算)
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	54.10 % (51.3 %)	53.26 % (52.0 %)	53.34 % (51.4 %)	53.77 %	54.94 %
人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	69.17 % (70.7 %)	69.20 % (71.3 %)	68.42 % (71.7 %)	65.91 %	68.01 %
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	30.37 % (28.5 %)	30.61 % (29.3 %)	33.34 % (29.7 %)	34.38 %	35.08 %
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	5.67 % (8.5 %)	6.79 % (8.5 %)	8.44 % (8.7 %)	8.84 %	8.14 %
帰属収支差額比率	$\frac{\text{帰属収入}-\text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	9.27 % (9.6 %)	7.86 % (8.0 %)	△ 1.35 % (7.4 %)	0.94 %	0.32 %

備考 ()内は日本私立学校振興・共済事業団調査による医歯系法人を除く大学法人平均値を示す。

以上